

個人住民税（市町村民税・府民税） 特別徴収の事務手引き

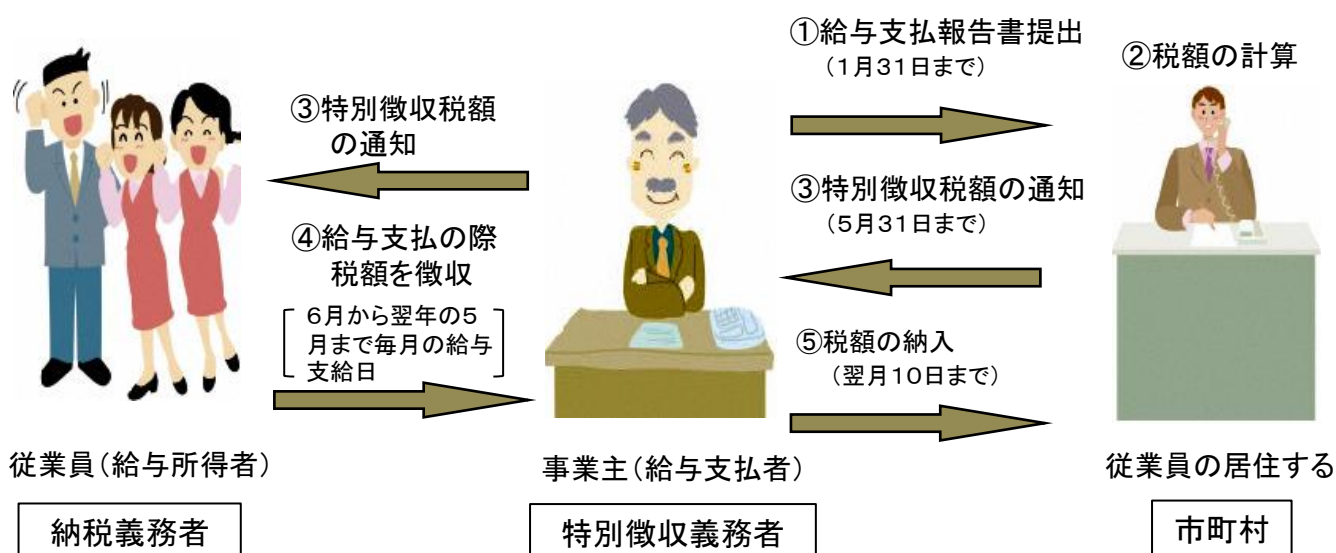
京都府内の市町村は平成30年度から
個人住民税の特別徴収義務者を**一斉指定**します。

特別徴収とは？

事業主が、従業員へ支払う毎月の給与から、所得税の源泉徴収と同じように、個人住民税（市町村民税と府民税）を徴収して（天引きして）、従業員に代わって従業員が1月1日現在に居住する市町村に納入していただく制度です。

地方税法上、個人住民税は特別徴収による徴収が義務とされています。

特別徴収制度の仕組み



目次

1 特別徴収義務者の指定……………P1	5 特別徴収の納期と納入方法……………P5
2 特別徴収の対象になる方……………P1	6 税額の変更通知……………P6
3 給与支払報告書等の提出……………P1～5	7 退職・休職者の徴収方法……………P6
★普通徴収切替理由書(兼仕切紙)の記載例	8 異動届などの提出……………P6
★特別徴収実施困難理由届出書の記載例	9 退職所得に係る個人住民税の特別徴収・P6
★給与支払報告書(個人別明細書)の記載例	10 Q&A……………P6
★給与支払報告書(総括表)の記載例	11 お問い合わせ先……………P7
4 特別徴収税額通知書の送付……………P5	